

患者の皆様へ

2019年11月5日
眼科

現在眼科では、網膜色素変性の自然経過の検討および治療評価基準の確立についての研究を行っております。今後の診療に役立てることを目的に、この研究では、2000年1～2019年9月に当院眼科網膜色素変性外来で検査を受けられた患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「網膜色素変性の自然経過の検討および治療評価基準の確立」

2. 研究の意義・目的

「視機能検査と網膜画像検査の経過から、病状の予測可能性について検討する」

3. 研究の方法

「2000年1月から2019年9月の間において、診療録に記載されている視力、視野検査、微小視野検査による網膜感度、網膜画像検査の関連、進行を調べる」

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院眼科学教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っております。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院眼科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院眼科

043(222)7171 内線(眼科受付)